

学 年 目 標	<p>『 社会の中で活躍できる人 』</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 芯があり、当たり前のことを当たり前でできる人 ② 挨拶などがしっかりできる礼儀正しい人 ③ あたたかな心もち、正義感のある人
基 本 方 針	<ul style="list-style-type: none"> ① 授業や家庭学習に主体的に取り組ませ、基礎学力の定着を図る。 ② 規律ある生活を通じて、基本的な生活習慣を確立する。 ③ 生徒一人一人が安全で快適な学校生活を送れるようにする。
具 体 的 な 指 導 事 項 ・ 方 法	<p>【学習指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 授業規律の徹底 チャイム着席、私語をしない、忘れ物をしない、提出期限を守るなど授業を受ける上での必須事項の確認とその徹底を図る。 ② 家庭学習の定着 知識を定着させるためには家庭学習が必要であるという意識を形成し、学力の向上を目指す。
	<p>【生活指導】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 規範意識の徹底 時間を守る、身だしなみを整える、違反物を持参しない など ② 他者を意識した発言や行動 あいさつ、言葉遣い、返事 など ③ 教室環境の整備 カバンを整える、置き物をしない、清掃、整理整頓 など ④ 自己の役割を果たす 委員会、係、班活動、当番活動 など
	<p>【進路指導】</p> <p>自分の将来について考えさせ、その実現に向け、適切な進路を選択できるよう指導する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 自己理解および他者理解を深め、適正や特性を理解し、自己に適した進路を考える。 ② 具体的な進路情報の収集と活用を行うとともに面談等を通じて適切な進路選択を主体的に考える態度を育成する。
	<p>【留意事項】</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 学校行事や生徒会活動、係活動などに積極的に取り組ませ、成功体験を通して自己肯定感を高める。 ② 諸問題の解決にあたっては、保護者との連携を密にするとともに、養護教諭やスクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーとも連携し、ともに解決を図る。